

スクールバスの無償譲渡について

【要旨】

下記 1 及び 2 に記載の状況を踏まえ、令和 5 年 6 月に老朽化した町民バス車両を更新し、町民バスの安全性及び町民の「生活の足」を確保することを目的として、用途廃止するスクールバスの予備車両を無償譲渡したことから、報告いたします。

1 町民バス車両の状況について

- (1) 町民バスについては、5 台の車両を活用し、運行を行っております。
- (2) 以下の車両①、②につきましては、登録年数が古く、走行距離も長く老朽化が進んでおり、車両更新の時期を迎えております。
- (3) このまま車両を使用するとすれば修理等で多額の費用が掛かることや安全性の確保に問題があり、老朽化した車両の更新を計画しておりました。

【町民バス車両の状況】

	車両①	車両②	車両③	車両④	車両⑤
走行距離(現状値)	825, 140 km	636, 827 km	395, 955 km	288, 464 km	263, 587 km
初年度登録	平成 16 年 7 月	平成 14 年 2 月	平成 26 年 3 月	平成 16 年 6 月	平成 29 年 11 月

※走行距離は、令和 5 年 3 月 31 日時点

2 譲渡車両

		車両①	車両②
令和 4 年度実績	維持費用	413, 916 円	323, 318 円
	運行日数	月 20 日程度（長期休暇を除く）	1 日
	運行用途	小鎚線	車検による代替 1 日
	走行距離	9, 803 km	51 km

※走行距離は、令和 5 年 3 月 31 日時点